

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 センコン物流株式会社
 コード番号 9051 URL <http://www.senkon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長兼CEO兼営業本部長 (氏名) 久保田 晴夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 柴崎 敏明 TEL 022-382-6127

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	9,979	15.4	197	△21.2	169	△21.7	76	△10.6
24年3月期第3四半期	8,649	—	250	25.1	216	46.8	85	357.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 81百万円 (4.0%) 24年3月期第3四半期 78百万円 (811.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	16.16	—
24年3月期第3四半期	17.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,034	4,502	31.0
24年3月期	14,002	4,479	31.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,354百万円 24年3月期 4,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	7.50	12.50
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,100	0.6	320	△11.4	270	△18.3	140	6.3	29.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	5,651,000 株	24年3月期	5,651,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	913,657 株	24年3月期	896,657 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	4,744,161 株	24年3月期3Q	4,992,387 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかな景気回復基調が見られ、また、12月の政権交代に伴う金融緩和策等の期待感から円安・株価回復傾向にありましたが、欧州債務危機問題や新興国の成長鈍化等により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境のなかで当社グループは、継続した3PL（企業物流の包括的受託）事業案件やアウトソーシング案件の獲得に向けた取り組みと、各事業分野での顧客ニーズに対応したソリューション型の営業活動及びCS（顧客満足）活動の推進を図る一方、10月には既存顧客の物流需要の増大に対応するため、仙台北部中核工業団地（宮城県黒川郡大和町）内にある仙台北部ロジスティクスセンターに新たな物流倉庫（鉄骨2階建て、約4,000㎡）を増設するとともに、ロシア極東地域等における商物一体物流サービスの事業伸張にも注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は、震災特需の反動が一部ありましたが、物流効率化等の提案による新規顧客の獲得と既存顧客の受注高が回復したことに加え、震災復旧関連業務の取り込みもあり運送事業及び倉庫事業で増収となり、また、乗用車販売事業においては、CS（顧客満足）活動の推進を図り、エコカー補助金制度終了後の影響を最小限に抑えたことにより、9,979百万円（対前年同四半期比115.4%）となりました。利益面におきましては、業務拡大に向けた人員配置の増加と被災資産の新設による減価償却費の増加及び物流倉庫のメンテナンス費用の負担等により営業利益は197百万円（対前年同四半期比78.8%）、経常利益は169百万円（対前年同四半期比78.3%）、四半期純利益は76百万円（対前年同四半期比89.4%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて0.2%増加し、14,034百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べて13.8%減少し、3,985百万円となりました。これは、現金及び預金が387百万円減少したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて7.2%増加し、10,048百万円となりました。これは、有形固定資産が560百万円増加したことなどによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて0.1%増加し、9,532百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べて15.9%減少し、4,161百万円となりました。これは、支払手形及び営業未払金が486百万円減少したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて17.3%増加し、5,370百万円となりました。これは、長期借入金が774百万円増加したことなどによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.5%増加し、4,502百万円となりました。これは、利益剰余金が17百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成24年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、今後、修正が必要とされる場合は速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間より、連結子会社であります仙弓国際貿易有限公司における食品関連の取引等について、営業収益及び営業原価をともに計上する方法(総額表示)から営業収益より営業原価を直接控除する方法(純額表示)に変更いたしました。

この変更は、当該取引が拡大傾向にあり、金額的重要性が増したことによって総額処理を見直した結果、営業成績をよりの確に表示するため行なったものであります。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結累計期間については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行なう前と比べて、前第3四半期連結累計期間の営業収益及び営業原価はそれぞれ524百万円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に影響はありません。また、前連結会計年度の期首に反映されるべき累積的影響額はないため、前連結会計年度の利益剰余金の期首残高に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ4百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,882,392	1,494,772
受取手形及び営業未収入金	1,676,202	1,462,631
商品	533,585	565,526
貯蔵品	13,106	16,602
その他	570,518	492,798
貸倒引当金	△49,791	△46,508
流動資産合計	4,626,014	3,985,821
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,021,934	3,235,657
機械装置及び運搬具（純額）	373,733	357,555
土地	4,441,641	4,473,008
建設仮勘定	7,980	306,546
その他（純額）	72,253	105,662
有形固定資産合計	7,917,543	8,478,430
無形固定資産	30,750	27,952
投資その他の資産		
その他	1,476,183	1,593,372
貸倒引当金	△47,906	△50,970
投資その他の資産合計	1,428,276	1,542,402
固定資産合計	9,376,570	10,048,785
資産合計	14,002,585	14,034,606

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,985,009	1,498,633
短期借入金	364,001	182,700
1年内返済予定の長期借入金	1,639,298	1,719,838
リース債務	11,706	17,204
未払法人税等	70,398	24,742
賞与引当金	46,680	22,256
災害損失引当金	39,381	28,471
その他	789,609	668,102
流動負債合計	4,946,083	4,161,949
固定負債		
長期借入金	3,872,296	4,646,451
リース債務	45,806	67,505
退職給付引当金	348,159	355,935
役員退職慰労引当金	115,286	122,159
資産除去債務	45,861	46,063
その他	149,558	132,486
固定負債合計	4,576,968	5,370,601
負債合計	9,523,052	9,532,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,262,736	1,262,736
資本剰余金	1,189,881	1,189,881
利益剰余金	2,540,295	2,557,555
自己株式	△593,588	△603,217
株主資本合計	4,399,324	4,406,955
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△35,696	△46,460
繰延ヘッジ損益	△240	△911
為替換算調整勘定	△4,657	△4,697
その他の包括利益累計額合計	△40,594	△52,069
新株予約権	25,859	35,851
少数株主持分	94,942	111,317
純資産合計	4,479,532	4,502,054
負債純資産合計	14,002,585	14,034,606

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収益	8,649,362	9,979,244
営業原価	7,341,293	8,686,813
営業総利益	1,308,068	1,292,430
販売費及び一般管理費	1,057,929	1,095,325
営業利益	250,138	197,104
営業外収益		
受取利息	1,944	3,439
受取配当金	2,654	3,520
受取賃貸料	2,453	—
受取保険金	15,611	4,000
貸倒引当金戻入額	2,582	372
企業立地奨励金	7,340	—
震災復興補助金	—	29,518
その他	20,938	16,945
営業外収益合計	53,524	57,797
営業外費用		
支払利息	74,901	71,602
その他	12,065	13,701
営業外費用合計	86,967	85,303
経常利益	216,695	169,598
特別利益		
固定資産売却益	3,454	5,150
災害見舞金	4,915	—
雇用調整助成金	3,504	—
災害損失引当金戻入益	34,051	—
その他	830	108
特別利益合計	46,756	5,258
特別損失		
固定資産売却損	2,420	4
固定資産除却損	9,494	4,367
投資有価証券評価損	27,322	—
その他	247	—
特別損失合計	39,484	4,372
税金等調整前四半期純利益	223,968	170,483
法人税、住民税及び事業税	50,452	55,459
法人税等調整額	80,173	22,005
法人税等合計	130,626	77,464
少数株主損益調整前四半期純利益	93,341	93,018
少数株主利益	7,619	16,375
四半期純利益	85,722	76,643

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	93,341	93,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,985	△10,764
繰延ヘッジ損益	△2,612	△671
為替換算調整勘定	△2,359	△39
その他の包括利益合計	△14,957	△11,475
四半期包括利益	78,383	81,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	70,764	65,168
少数株主に係る四半期包括利益	7,619	16,375

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。